



AI講座 第1回

もしかしてAIって、私たちの味方かも？
—パート2 業務の現状とAIの可能性—

定着採用株式会社 永田一平

パート2

現状の課題とAIの可能性

皆さんが日々感じている「報告書業務の大変さ」を改めて確認しながら
AIがその解決の糸口になるかもしれない・・・そんな話をしていきます！

現状の課題

報告書業務の負担が大きい

AIの可能性

解決の糸口になるかもしれない

今日のテーマ

AIが味方になる可能性を探る



報告書業務は大変！

では、なぜ大変なのか・・・？

利用者さんのケア後、記録や報告書の作成に追われる..。訪問件数が増えると、その時間は長くなります。

1

ケア提供

利用者さんへの訪問看護

2

記録作成

ケア内容の詳細な記録

3

報告書作成

深夜まで続くデスクワーク

4

心身の疲労

体力も気力もすり減る



こんなこと、ありませんか？

月末が近づくとステーション全体が報告書モードで、なんとなく余裕がない雰囲気
に。



月末の忙しさ

ステーション全体が報告
書モード



時間不足

利用者さんともっと話し
たかった



学習時間なし

新しい知識を学ぶ時間
がない



休息不足

ゆっくり休む時間が取れ
ない





このままでは...

このまま記録や報告書に多くの時間とエネルギーを費し続けるのは...質の高いケアを提供し続ける上で、難しい状況かもしれないのです。

1

時間とエネルギーの消費

記録・報告書作業に追われる

2

ケアの質への影響

質の高いケア提供が困難に

3

働く環境の悪化

やりがいを持って働き続けられない

そこで注目したいのが『AI』です！

そんな状況を変える一つの可能性として、今日注目したいのが『AI』です。

AIへの不安

「なんだか難しそう」「自分には関係ない」「仕事が奪われるんじゃないか」

実際のAI

AIは私たちの『敵』ではなく、頼れる『味方』になれる可能性を秘めています！

第1回パート2まとめ：大変な現状から、AIという希望へ

日々の報告書業務は、私たちの時間とエネルギーを大きく使っています。でも大丈夫！AIは、そんな状況を良い方向に変えてくれる「味方」になる可能性があります。

1

現状認識

報告書業務の負担が大きい

2

課題の深刻化

質の高いケアの継続が困難

3

希望の光

AIが味方として解決策を提供

